

Timbre

Bird Call



Designed by Mikiya Kobayashi



Timbre Bird Call は、デザイナーの小林幹也さんが、「シマエナガ」という鳥の佇まいからインスパイアされて生まれました。

<シマエナガ>

北海道で冬に多く見られ、その愛くるしい姿から雪の妖精と呼ばれています。



シマエナガのシマは「島」で、北海道を意味し、エナガの北海道亜種であることを表しています。白っぽく丸く小さい体と、長い尾が特徴です。

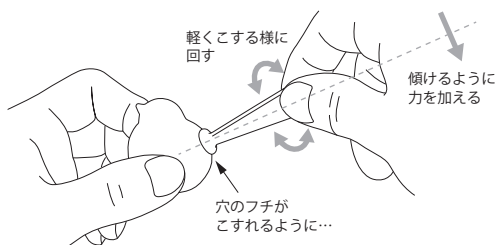


Timbre

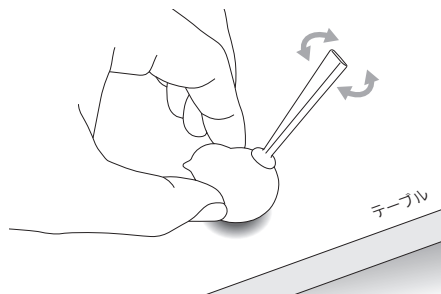
〒577-0815 大阪府東大阪市金物町2-8
TEL 06-6224-4755 FAX 06-6224-4758 info@timbre.jp
http://timbre.jp


鳴らし方

・しっぽを持って、軽くこする様に回すと鳥がさえずる様な音が鳴ります。真っ直ぐではなく、少し穴の周囲に押し付けるように力を加えて回すと鳴りやすいと思います。少々コツがいるかもしれませんが、最も鳴りやすい力加減や回し角度を探ってみて下さい。



・テーブルなどの上に押し付けて鳴らすと、テーブルによって響きが変わりますので、是非試してみてください。



 <http://timbre.jp/product/bird-call/>
ホームページに鳴らし方の動画などもございますので、参考までどうぞ。

ご使用上の注意とお手入れ

- ・直射日光などに長期間あたり続けていると表面が変色したり、熱で変形する場合があります。
- ・固い床などに落下させると破損する恐れがあります。十分にご注意ください。
- ・ボディが汚れた場合は、湿った柔らかい布で軽く拭き取って下さい。ボディに傷が付いてしまった場合は、プラスチック用のコンパウンドで磨いてください。浅い傷でしたらきれいに取れると思います。
- ・しっぽは取えてメッキや塗装などの処理をしておりません。経年による風合いの変化も楽しんで頂けたらと思います。

・音が出づらくなってきましたら、しっぽの付け根の膨らんだ部分を400番程度の紙やすりでこすってみてください。

